

## 長崎県立大学佐世保校生協 SDGs学習会



[環境]

### 取り組み概要

日時：2021年10月21日

場所：食堂

参加者数や組合員の反応：積極的にSDGsを身近に感じるためにできることを意見していた。（アンケートは無し）

背景や概要：組織部が平和・環境について活動する理由や、SDGsとは何かを考える機会を作るために、平和・環境チームが主導となって勉強会を開催しました。

## 01 自分たちの活動意義を再確認！

### 私たち組織部が平和・環境活動を行う意味

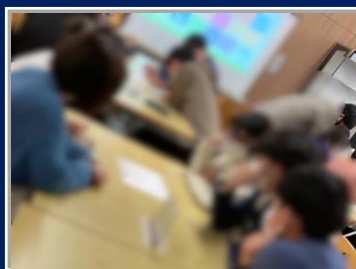
SDGsの学習会に入る前に、**どうして私たち組織部が平和・環境活動を行うのか**という**こと**の理解を深めました。戦争時は学徒出陣などで勉強どころではなかったことや、大学生協が解散させられた背景などもみんなで見学を深めました。これは平和・環境現チーム長が旧チーム長に教えてもらい、「教えてもらったことを周りの組織部に伝えたい！」と感じたので、提起しました。**自分たちが活動する意義や、生活ができることのありがたさも再確認しながら研修を開催しました。**



## 02 SDGsを自分ごととして捉える

### あえて17のゴールの1つ1つの説明はざっくりと

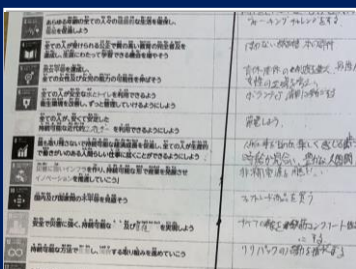
グループワークをする前に、17のゴールについて平和・環境チームから説明しました。しかし、個人の考えを深めてもらうために、その説明ではざっくりとした説明を行いました。説明を聞いたり、グループワークをしたりすることで、「**自分で考える**」ということ**を大切にしました**。自分で考える時間をたっぷり取ったこの工夫により、17のゴールを自分ごととして捉えることができました。



## 03 まずは日常的にできることから考える

### SDGsを身近に感じよう！

グループワークで17のゴール1つ1つに対し、できることを考えました。ウォーキングチャレンジに参加する、リ・リパックの活動を推奨するなど、まさに大学生協が取り組んでいるものがゴールを達成するための手段として挙げられていました。**SDGsを身近に感じると同時に、大学生協の活動や事業がSDGsに繋がっていることも感じる**ことができました。



つながる元気、ときめきキャンパス。



私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

ご質問や[QBK NEWS]で紹介したい活動があれば、ご連絡ください！  
ブロック学生事務局 [村木春花]  
Muraki.Haruka@univ.coop

